

## カードゲーム教材「ソナソナ」が 「消費者教育教材資料表彰 2025」で優秀賞を受賞

一般社団法人日本損害保険協会（会長：船曳 真一郎）が公益財団法人生命保険文化センターと共同で制作した高校生向けカードゲーム教材「ソナソナ～備える者たちに幸あれ～」が、公益財団法人消費者教育支援センターが実施する「消費者教育教材資料表彰 2025」において優秀賞を受賞し、6月27日（金）に国立オリンピック記念青少年総合センターで表彰式が執り行われました。

本教材は、リスクに備えることの大切さやリスクに備えるための手段である社会保険や民間保険（生命保険・損害保険）について、高校生に楽しみながら学んでもらうことを目的に作成したカードゲーム教材です。ゲームを通じて、人生には病気・ケガ、介護、事故や自然災害などの様々なリスクが存在していることを認識できます。また、生徒自身が疑似的にそうしたリスクへの備え方を考え、選択することにより、リスクに備えることの大切さを理解するとともに、リスクに備える方法を自ら判断・選択する力を身に付けることができます。当協会ホームページの損害保険教育支援サイト「そんぽ学習ナビ」で公開しています。

※そんぽ学習ナビ「高校生向け教材」リンク：<https://www.sonpo.or.jp/education/high/>

なお、本教材を含む優秀賞受賞作品は、今後、消費者教育支援センターから委嘱された教員の皆様に教育現場でご活用いただきます。その実践評価に基づき、2026年に「内閣府特命担当大臣賞」「消費者庁長官賞」「消費者教育支援センター理事長賞」が選出される予定です。

当協会は、今後も教員の皆様への情報提供を通じて、損害保険リテラシーの向上に努めてまいります。



＜表彰状授与の様子＞



＜受賞者による記念写真＞

### 公益財団法人 消費者教育支援センターについて

青少年等を対象とした消費者教育に関する調査研究及び各種事業を実施することにより、消費者教育の総合的かつ効果的な推進に寄与することを目的として、1990年に文部省と経済企画庁（いずれも当時）が連携して設立した公益財団法人です。

### 消費者教育教材資料表彰について

消費者教育支援センターが、「教育現場に役立つ優秀なものを表彰し、学校における消費者教育の充実・発展に寄与すること」を目的として1997年度から実施している取組みです。